

**湘南障害者就業・生活支援センター／湘南地域就労援助センター
令和 7 年度事業報告**

●令和7年度事業方針と事業内容

児童・教育、高齢と年齢層や生活背景など、幅広く制度を横断する多様な相談支援に対応するため、日ごろから社会情勢や圏域内外の状況把握を行い、行政や関係機関との情報共有や連携を広げている。また、地域全体の就労支援力向上と障害者雇用の拡大に注力し、次の方針のもと事業を行った。

- 求職希望者の特性や現況把握および就労段階に適した支援を行うため、適性把握を用いたアセスメントを行い、個別支援計画作成と支援方針の共有を行う。また必要に応じて就業継続にむけたアセスメントをとり、情報整理のうえ課題解決にむけ、各機関と役割調整を行う。
- 登録者の求めるニーズに対して適切な情報提供を行うため、地域の関係機関を計画的に訪問して情報収集を行い、センターの機能説明や情報交換会など連携強化を図る。
- 短時間雇用の拡大や中高年齢就労者の雇用継続にむけた情報収集を行い企業へアドバイスを行う。

1. 相談・支援の実施

幅広い年齢層からの相談や手帳未所持の方、就労・生活相談など相談内容が多様化している。令和7年度も電話やメール、来所による一次相談、説明会の参加を経て105名が登録となった。登録後、直ぐの就労が困難な求職者や離職後、再就職が難しい方に対して、就業準備性を整えるために福祉サービスへ繋げる支援を行った結果30件が新規利用に至った。定着支援においては、ナチュラルサポートにむけてリーフレットを活用し説明を行った。企業支援では職場訪問以外に電話やメール、オンラインでの相談を行い、登録者各自の状況に応じた支援を心掛けるとともに、支援の充実性にむけ、福祉機関や相談支援機関、医療機関、教育機関、行政機関などと情報共有をしながら支援対応を進めた。

【実績】

(1) 新規相談者数（件）

	求職相談	定着相談
身体	21	4
知的	20	8
精神	88	34
その他	48	8
小計	177	54
合計	231	

(2) 新規登録者数（名）

求職登録者	定着登録者
60	45

(3) 新規就労者数：70名（前年度就労者の1年経過後定着率 96.8%）

(4) 延べ相談支援件数(来所、電話、訪問、同行等)：7,083件

(5) 職場実習等実施状況：31件

(6) 事業主に対する支援：273事業所（職場訪問件数322件、電話等相談支援件延べ1,508件）

(7) 年度未登録者数：1,289名

2. 職場定着促進のための在職者の交流活動の実施

在職中の障害者を対象に、職場での悩みや解決方法を話し合う交流の場を定期的に提供した。また仕事や生活面における課題の早期把握や改善を図り、職場定着の促進を目的に以下のとおり交流会を開催した。

- (1) 第1回「成年後見制度を知ろう！」
【集合開催】令和7年7月19日(土)10:00～11:00 【参加者】83名
【対象】就労者、家族、支援機関 【場所】アイクロス湘南カンファレンスルーム 6階E号室
【講師】ばあとなあ神奈川 小野田 潤 氏
- (2) 第2回「グループホームの概要とその生活について」
【集合開催】令和7年9月20日(土)10:00～11:00 【参加者】88名
【対象】就労者、家族 【場所】アイクロス湘南カンファレンスルーム 6階E号室
【講師】一般社団法人エンジェルプロジェクト代表理事 大槻 天始 氏
- (3) 第3回「食生活を見直そう～健康なカラダづくり～」
【集合開催】令和7年11月8日(土)10:00～11:00 【参加者】24名
【対象】就労者 【場所】ココテラス湘南 5階 会議室
【講師】藤沢市役所健康づくり課 管理栄養士、保健師
- (4) 余暇支援「忘年会」
【集合開催】令和7年12月6日(土) 11:00～12:30 【参加者】48名
【対象】就労者全員 【場所】ココテラス湘南 5階 会議室
【目的】就労者へ余暇活動を提供し、ストレスの解消とリフレッシュや交流の場を広げてもらう
- (5) 勤続表彰
【集合開催】令和8年2月7日(土)10:00～11:00 【参加者】11名
【対象】就労者のうち5・10・15・20・25・30年勤続者 【場所】ココテラス湘南 5階 会議室
- (6) しょうなん通信
【発行】年3回 【対象】登録者全員 【目的】職員紹介、就労関連の情報提供、余暇支援の報告等

3. ピアサポート活動

働く障害当事者の情報共有の場として以下のイベントを企画・開催した。

- (1) 座談会「はたらく仲間と、きがるに話して気持ちスッキリ！」
【対面】令和7年8月2日(土)10:00～11:00 【参加者】7名
【テーマ】安定して勤務を継続するためのストレス解消方法や就労者同士がつながる機会の場を提供、著書や記事の発信
- (2) センター新規相談者向け説明会（体験報告や当事者からのアドバイス）
【対面】毎月2回 第2木曜日①10:00～11:00、②14:00～15:00 計23回
【参加者】各回5名程度、就職応援講座
【対面】令和7年12月3日(水)14:00～15:10 【参加者】10名
【テーマ】求職に必要なことの説明及び障害者雇用就労者からの実体験講話
- (3) 支援学校やインクルーシブ校の3年生に対して、センターへの相談方法や社会人として大切なこと、障害者雇用の実体験報告などのアドバイスを実施した。
【対面】令和7年7月15日(火)10:45～11:20、令和7年11月17日(月)15:00～16:00
令和8年2月17日(火) 9:30～10:30、令和8年2月18日(水) 9:45～10:30
【参加者】各回10名程度
- (4) 就労サポートセンターねくすと（就労移行支援事業所）にて就労準備に関するプログラムの講演
【対面】令和8年1月22日(木)9:15～12:00 【参加者】ねくすと利用者12名

4. 地域の就労支援力底上げにむけたネットワーク形成・セミナー等

円滑な地域連携を図るためのハブ的機能を目指し各機関とネットワークの形成や支援ノウハウの継承を行い、地域全体にて支援水準の底上げを図った。

- (1) 圏域内の就労支援ノウハウの底上げや就労支援員同士のネットワーク強化を目的として、就労移行支援事業所や就労継続支援 B 型事業所などの福祉機関、行政、ハローワーク、相談支援事業所、医療機関などで就労支援に携わる職員を招聘し、横連携を活かした支援体制構築のために湘南事例検討会（SJ の会）を開催した。

【対面】第 1 回：令和 7 年 6 月 18 日 【参加者】15 機関 22 名

【対面】第 2 回：令和 7 年 11 月 10 日 【参加者】18 機関 24 名

【対面】第 3 回：令和 8 年 2 月 19 日 【参加者】18 機関 18 名

- (2) 圏域内の就労移行支援事業所を対象に連絡会議を開催。雇用促進センターからの実習報告や神奈川県総合リハビリテーション事業団の研修および各事業所からの近況報告やニーズについての意見交換を行った。

【対面】令和 7 年 8 月 27 日 【参加者】14 機関 14 名

- (3) 圏内の就労継続支援 B 型に事業所を対象に初めて連絡会議を開催。センターの機能説明や就労に向けての準備、ハローワークの活用方法、就労継続支援 B 型事業所を利用して就労した事例紹介、各事業所と情報共有を行った。

【対面】令和 8 年 1 月 21 日 【参加者】17 機関 18 名

- (4) 圏域在住の生徒が通学している支援学校やインクルーシブ教育実践推進校を対象とした意見交換会を実施。安定した就業生活を送るための定着支援や内定者の情報交換、就労後の支援体制について情報共有を図った。

【対面】令和 7 年 12 月 9 日 【参加者】9 校 11 名

- (5) 湘南東部地区精神障がい者就労推進協議会（SEJA）に参画し、就労移行支援事業所や就労継続支援事業所、保健所、デイケア、行政の計 14 事業所と毎月 1 回、求職にむけた支援についての企画運営や障害福祉サービスに関する情報共有を行った。主な企画は以下のとおりである。

- ①「神奈川県労働局、神奈川県障害者職業センター、神奈川県雇用労政、神奈川県障害福祉課、神奈川県障害者雇用促進センター、発達障害者地域支援より就労支援に関する取組等について」

【対面】令和 7 年 6 月 24 日 【参加者】64 名

【テーマ】神奈川県内就労支援機関の取り組みについて

- ②「はたらく Link セミナー」

【対面】令和 7 年 10 月 14 日 14:00～16:30 【参加者】46 名

【テーマ】精神障がいのある方の多様な働き方を知る

- ③「ホップステップジャンプ（HSJ）セミナー」（全 6 回）

【対面】令和 7 年 10 月 21 日～11 月 25 日 【参加者】8 名

【テーマ】仕事の探し方、模擬面接等

- ④「支援者向け研修」

【対面】令和 8 年 3 月 18 日 15:30～17:30 【参加者】29 名

【テーマ】Schallenge を活用しよう

【講師】茂泉 純一 氏（ちがさきエボシライン）、青木 早紀 氏（藤沢ひまわり）

(6) 藤沢市、藤沢市就労移行・就労継続支援等事業所連絡会、藤沢市商工会議所主催の「ふじさわ障がい者お仕事フェア」に参画し、ブースでの相談やセンター機能の紹介を実施した。

【対面】令和8年1月16日 11:00～18:00 【相談者】9名

5. 企業における障害者支援担当者に対する支援の実施

企業支援にて、就労者や経営に関する悩み・疑問の相談を受け、解消できる場を提供するとともに、企業の垣根を越えて日常的に相談し合えるネットワークの構築を図ることを目的とした中小企業交流会を今年度も藤沢市産業労働課と協働し開催した。神奈川県障害者雇用促進センターとハローワーク藤沢、湘南障害者就業・生活支援センターより、障害者雇用にあたり企業が準備をしておくことや、障害者就業・生活支援センターの支援と役割、短時間雇用や中高年齢層の就業継続、企業向けの体験実習などの情報提供を行った後、障害者雇用についてのグループワークを行った。

【対面】令和7年10月16日 【参加者】8社13名

6. 職員参加研修

No	研修名	日程	参加人数
1	高齢・障害・求職者雇用支援機構 「障害者就業・生活支援センター主任就業支援担当者研修」	令和7年9月10日～9月12日	1名
2	高齢・障害・求職者雇用支援機構 「障害者就業・生活支援センター就業支援担当者研修」	令和7年11月18日～11月21日	1名
3	NPO法人全国就労移行支援事業所連絡協議会 課題共有カンファレンス2025	令和7年5月9日	1名
4	平塚市障がい者自立支援協議会・就労支援部会ほか 就労選択支援研修会 ～地域で作り上げる就労アセスメント～	令和7年5月12日	1名
5	公益財団法人 日本知的障害者福祉協会 リスクマネージャー養成研修（上級編）	令和7年6月5日～6月6日	1名
6	社会福祉法人 日本視覚障害者職能開発センター 2025 全国ロービジョン（低視覚）セミナー『テクノロジーによる新たな風！～視覚障害者の就労と生活を支える技術と活用法の紹介～』	令和7年7月26日	1名
7	一般財団法人 日本防火・防災協会 甲乙同時防火管理講習	令和7年9月3日～9月4日	1名
8	神奈川県 「障がい者就労支援力」について考える」	令和7年9月22日、30日、 10月6日	1名

9	NPO法人ジョブコーチ・ネットワーク 「第2回 JC-NETジョブコーチ養成研修（75期）」	令和7年11月15日～16日 12月6日～9日	1名
10	神奈川県 企業が知っておくべき就労アセスメントの活用法	令和7年11月27日、12月8日	1名
11	社会福祉法人電機神奈川福祉センター 「3センター合同研修」	令和8年1月9日	8名
12	神奈川県手をつなぐ育成会 「障害者も使いやすい新しい後見制度」どう変わる??	令和8年1月24日	1名
13	社会福祉法人電機神奈川福祉センター 「怒りと上手に向き合う アンガーマネジメント研修」	令和8年2月3日	6名
14	NPO法人全国就業支援ネットワーク 第12回障害者就業・生活支援センター事業をより深く考えるための全国フォーラムIN八王子	令和8年2月10日～2月11日	1名
15	ウェルビー藤沢第2センター 「障害年金講座」	令和8年2月19日	1名

7. 厚生労働省・神奈川労働局経験交流会等の出席

(1) 第1回都道府県センター連絡会議

神奈川労働局主催の都道府県連絡会議に出席し、神奈川県内8センターの障害者就業・生活支援センターと意見交換や事例検討を行い、センター間の連携強化や支援力向上、支援にむけた意思疎通をはかった。

【対面】令和7年10月30日 【参加者】就労支援担当

(2) 南関東ブロック経験交流会議

障害者就業・生活支援センターブロック別経験交流会議に出席し、グループ議題にあわせた意見交換や課題の共有をはかった。

【オンライン】令和7年11月21日 【参加者】主任就業支援担当、生活支援担当

8. 障害者就業支援アドバイザーの活用

伊藤 絵美氏（洗足ストレスコーピング・サポートオフィス所長、博士（社会学）公認心理師、臨床心理師、精神保健福祉士）に障害者就労支援アドバイザーを委託。令和7年7月11日、令和8年1月23日の計2回、支援における事例及び専門職としての支援の在り方についての助言をいただいた。